

給食のフードロス

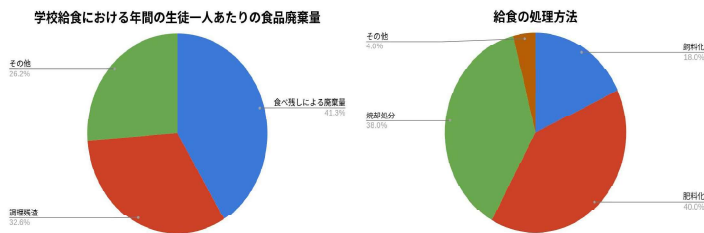
宮城県仙台第三高等学校 64班

1. 背景と目的

- ・自分たちが小、中学生のときに給食の残食が非常に多いと感じたから。
- ・大阪府堺市立の定時制高校で、生徒に支給された後、余った給食パンと牛乳を持ち帰った職員が懲戒処分を受けた件について疑問を持ったから。
- ・残った食品を焼却する際に二酸化炭素が排出され地球温暖化を進行させてしまうことが分かったから。

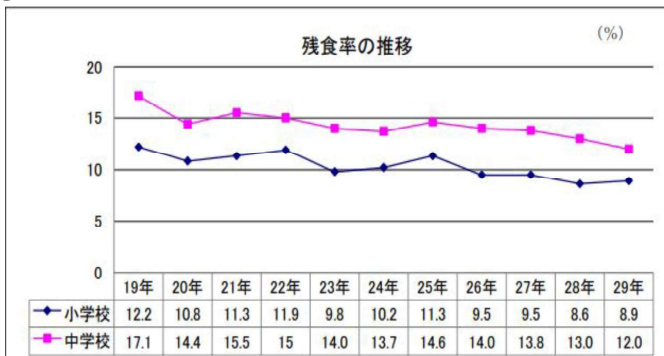
2. 給食のフードロスの現状

○日本



- ・年間の給食における食べ残しによる総廃棄量は**7万トン**を超える。

○仙台



- ・残食率は**減少傾向**にある。

3. フードロス対策の案

◎パンを持ち帰る

「今日はパンが〇〇個余りました。欲しい方は取りに来てください」とメールで送信する



＜このフードロス対策に至った理由＞

文部科学省がコロナ禍の令和2年に、新型コロナウイルス感染症に対応した小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における教育活動の実施等に関する留意事項を都道府県や市町村等にし、その中で**学校給食を例外的に持ち帰ることについても言及したため。**

4. フードロス対策の実現可能性

～給食のパンの持ち帰りの実例～

コロナ禍における**大阪市**では実施していた！

＜課題＞

・**横領罪**→保護者の理解が不可欠

・**衛生面**→パンの消費期限を考慮し、当日中に喫食することの徹底



コロナ禍における大阪市では実施していたことを周知し、衛生面や横領罪になる場合について保護者に十分に説明することでコロナ禍から抜け出した今でも給食のパンを持ち帰ることができるのではないかな

参考文献

・HUFFPOST・仙台市学校給食運営審議会・MSK 宮城総合給食センターHP・宮城県教育委員会HP・宮城県公式HP